

愛知県訪日外客動向調査（平成 27 年度） 調査結果概要

回答者属性

（１）居住地・国籍

国・地域毎に目標サンプル数を設けて調査を行ったところ、回収結果は表 1 のとおりとなりました。この先に述べる本調査の結果は、これらの属性のうち回答者の居住地に基づき国・地域別に分析したものです。

表 1 回答者の居住地・国籍

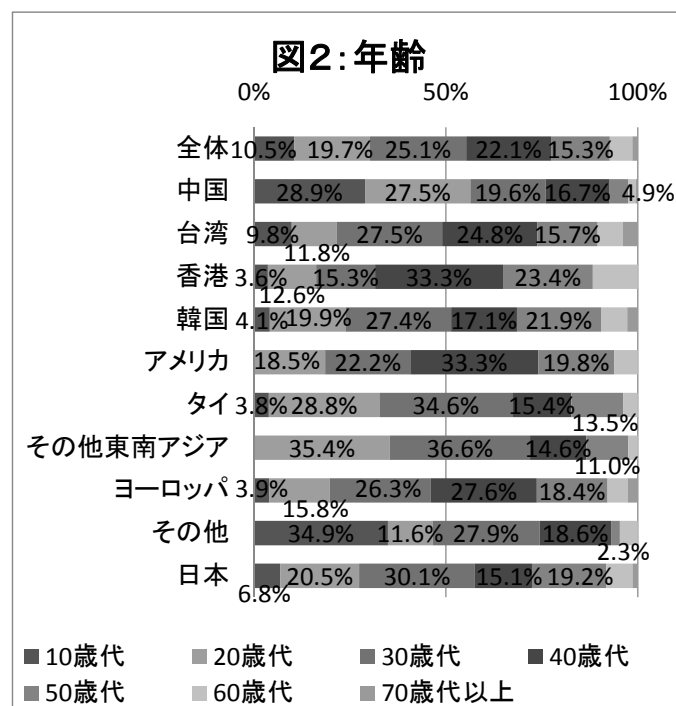
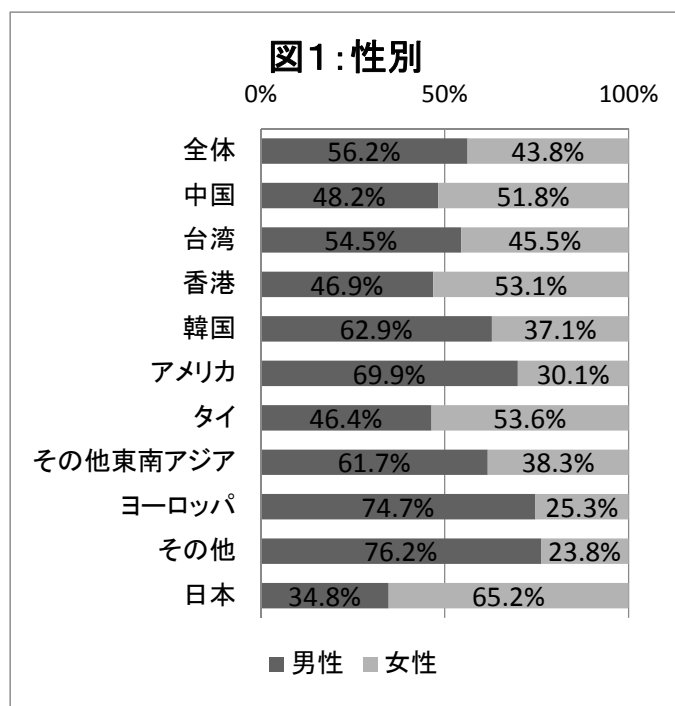
	目標サンプル数	居住地	国籍等（※）
中国	200 人	207 人	328 人
香港	100 人	111 人	
台湾	150 人	155 人	132 人
韓国	150 人	152 人	156 人
アメリカ	100 人	83 人	87 人
タイ	100 人	52 人	53 人
その他東南アジア	100 人	84 人	90 人
ヨーロッパ	100 人	77 人	93 人
その他	-	44 人	61 人
日本	-	74 人	4 人
無回答	-	55 人	90 人
合計	1,000 人	1,094 人	1,094 人

※居住地、国籍を別の設問としたため異なる回答の場合があります。

（２）性別・年齢

性別は、全体では「男性」が 56.2%、女性が 43.8%となっています（図 1）。

年齢で最も多いのは、全体では「30 歳代」で 25.1%、次いで「40 歳代」22.1%、「20 歳代」19.7%となっています（図 2）。



国・地域別マーケットの主な特徴（まとめ）

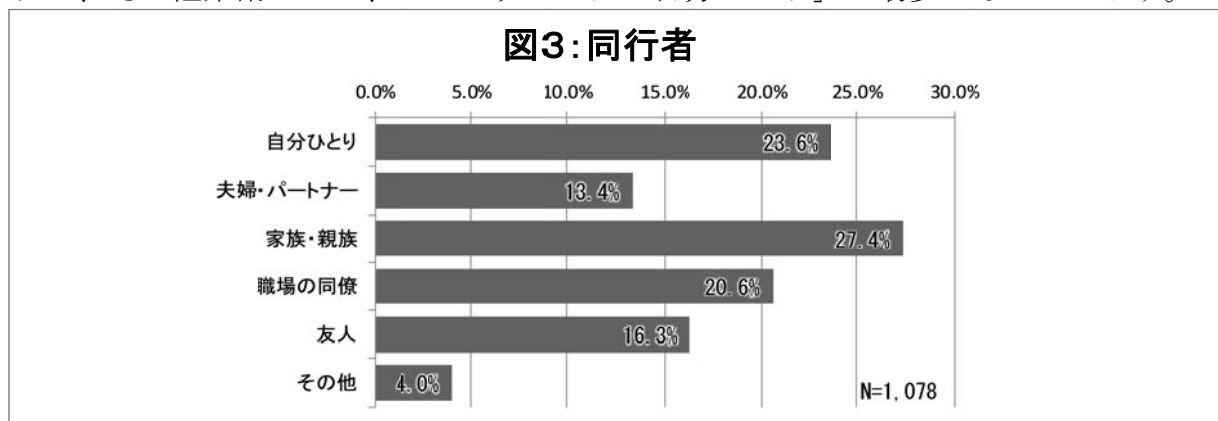
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・来日回数「1回目」が他の国・地域と比較して突出して多い(72.0%)。 ・「観光・レジャー」目的での来訪が多い(79.2%)。 ・「東京都」、「大阪府」、「京都府」など、ゴールデンルート上の他の大都市圏への訪問率が高い。 ・「温泉」への訪問割合が高い（50%以上）。 ・他の国・地域と比較して、「名古屋都心エリア」への訪問率が低く、免税店の利用率が高い。 ・「調理機器家電」、「カメラ・ビデオカメラ・時計」の購入割合が他の国・地域と比較して若干高い。 ・ラーメンを食べた人の割合が高い(71.6%)が、一方で手羽先を食べた割合が低い(17.2%) ・「旅行会社に勧められた」ことをきっかけに愛知県を訪問した割合が高い。 ・満足した点として、「接客サービスの対応が良い」と回答した割合が他と比較して高い(54.2%)。
台湾	<ul style="list-style-type: none"> ・「観光・レジャー」目的での来訪が多い(61.9%)。 ・「旅館」の利用割合が高い(40%以上)。 ・愛知県以外には「岐阜県」、「長野県」への訪問割合が高く、ゴールデンルート上の他の大都市圏へはあまり行っていない。 ・「調理機器家電」の購入割合が他の国・地域と比較して若干高い。 ・満足した点として、「接客サービスの対応が良い」と回答した割合が他と比較して高い(49.6%)。 ・「フリーWi-fiの整備不足」を不満点として挙げた率が突出して高い（71.8%）
香港	<ul style="list-style-type: none"> ・来日回数「3回目以上」のリピーター率が他の国・地域と比較して突出して高い(86.5%)。 ・「観光・レジャー」目的での来訪が多い(96.3%)。 ・愛知県以外では「岐阜県」に次いで、「大阪府」への訪問割合が高い(26.3%)。 ・愛知県で使った費用の合計を「10万円以上」と回答した割合が最も高く、25%は飲食代に5万円以上をかけている。 ・「大須商店街」での買い物割合が他の国・地域と比較して高い(28.0%)。 ・「服(和服以外)・かばん・靴」の購入割合が高い(58.0%)。 ・「知り合いに勧められた」ことをきっかけに愛知県を訪問した割合が高い(30.4%)。 ・「焼肉」を食べた人の割合が他の国・地域と比較して高い(47.1%)。
韓国	<ul style="list-style-type: none"> ・「栄エリア」で買い物した率が高い(他の国・地域は栄より名駅エリアで買い物した率が高い)。 ・他のアジア各国・地域と比較して、「みそかつ」及び「ひつまぶし」を食べた人の割合が高い。 ・「ノリタケの森」への訪問率が、他の国・地域と比較して若干高い(16.9%)。
アメリカ	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス客が60%以上を占める。 ・愛知県への平均滞在日数が最も多い(平均7.7日)。 ・「トヨタ博物館」への訪問率が比較的高い(21.2%)。 ・「抹茶」、「地酒」を飲んだ人がそれぞれ40%以上を占め、一方で「ひつまぶし」を食べた率は低い（5.6%）。 ・「免税店」の利用率が低い。
タイ	<ul style="list-style-type: none"> ・「ビジネス」、「友人・知人訪問」、「会議」など、「観光・レジャー」以外の目的での訪問割合が他のアジア各国・地域と比較して高い。 ・100円ショップ利用率が高い(40.4%)。 ・その他東南アジアと共通で「インターネット・SNS」をきっかけに愛知県を訪問した割合が高い。
その他 東南アジア	<ul style="list-style-type: none"> ・「免税店」、「コンビニエンスストア」の利用割合が他のアジア各国・地域と比較して低い。 ・「熱田神宮」、「トヨタ博物館」を訪問した割合が他の国・地域と比較して若干高い。 ・「携帯電話・パソコン」の購入割合が高い(30.8%)。 ・タイと共通して「インターネット・SNS」をきっかけに愛知県を訪問した割合が高い。
ヨーロッパ	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス客が半数以上を占め、「三重県」や「静岡県」を訪問する人が他と比較して多い。 ・日本での平均滞在日数が最も多い(平均18.6日) ・「抹茶」を飲んだ人が半数以上を占め、「地酒」、「焼魚」、「みそかつ」を食べた人の割合が他と比較して高い。一方で「ひつまぶし」を食べた割合は低い(1.6%)。 ・「陶磁器」の購入割合が他の国・地域と比較して若干高い(19.3%)。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中国、台湾、香港、韓国に共通して、「夜間に楽しめる場所が少ない」を不満点として回答した率が欧米等と比較して高い。

項目別 調査結果

1 同行者

同行者として最も多いのは、全体では「家族・親族」で27.4%、次いで「自分ひとり」23.6%、「職場の同僚」20.6%となっています（図3）。

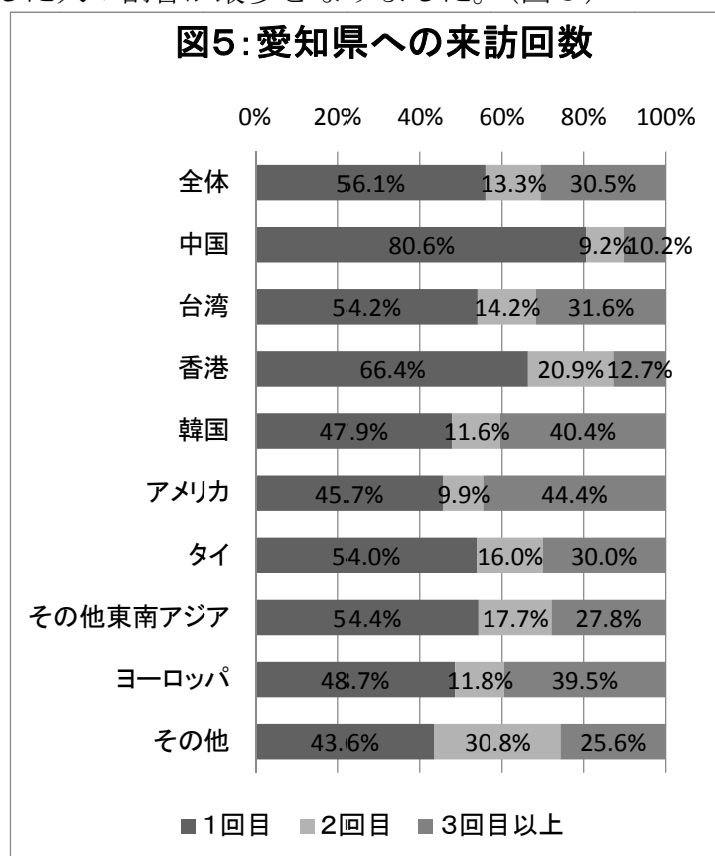
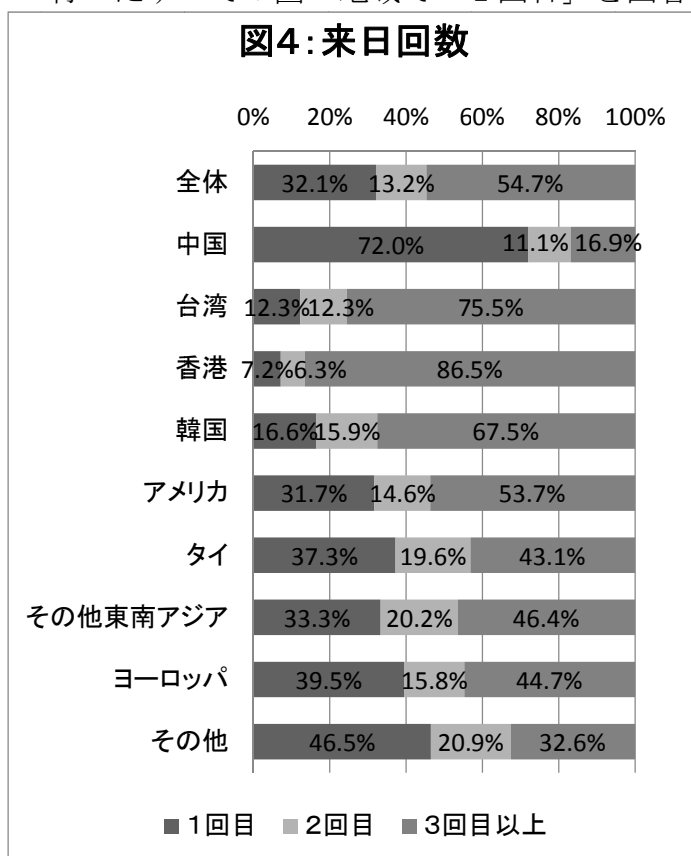
国・地域別に見ると中国、台湾、香港では「家族・親族」が最多となっていますが、アメリカ、その他東南アジア、ヨーロッパでは「自分ひとり」が最多となっています。



2 来日回数/愛知県への来訪回数

来日回数は、全体で最も多いのは「3回目以上」で54.7%、次いで「1回目」32.1%、「2回目」13.2%となっています。国・地域別では、中国のみ1回目の来日と回答した人の数が最多（72.0%）だったほかは、3回目以上の来日と回答した人が多く、台湾（75.5%）、香港（86.5%）では70%を超えました（図4）。

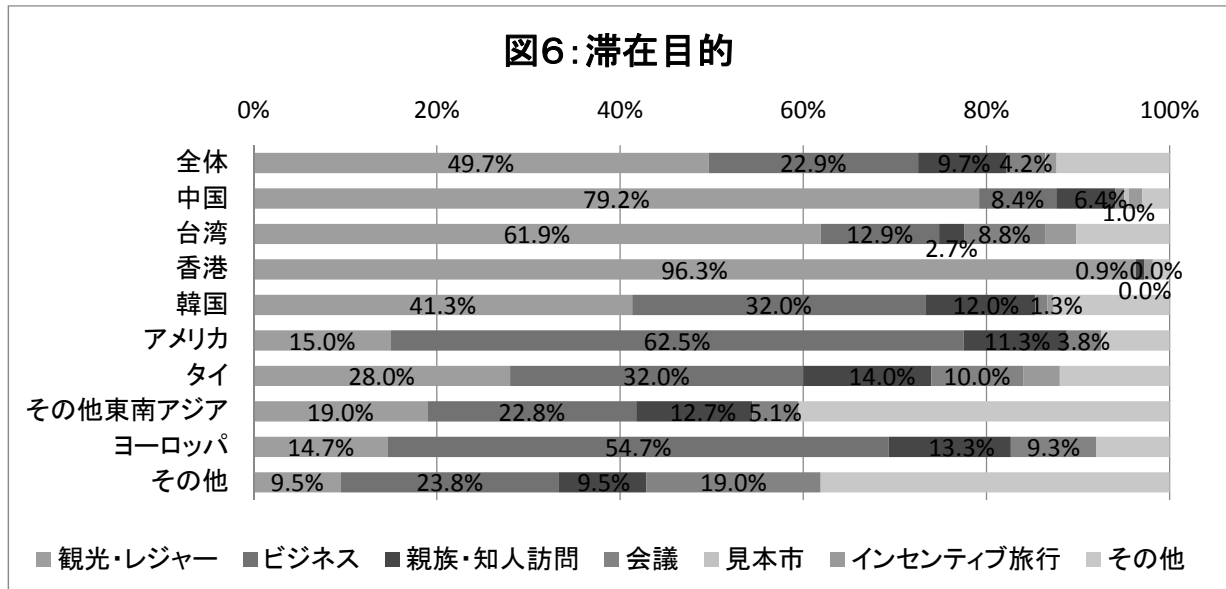
一方、愛知県への来訪回数は、全体では「1回目」が56.1%と半数以上を占め、調査を行ったすべての国・地域で「1回目」と回答した人の割合が最多となりました。（図5）



3 滞在目的

全体では、「観光・レジャー」が最多の49.7%、次いで「ビジネス」22.9%、「親族・知人訪問」9.7%となっています。

国・地域別に見ると、中国（79.2%）、台湾（61.9%）、香港（96.3%）及び韓国（41.3%）では「観光・レジャー」が最多となっていますが、アメリカ（62.5%）、タイ（32.0%）及びヨーロッパ（54.7%）では「ビジネス」が最多となっています。（図6）



4 滞在日数

日本での滞在日数で最も多いのは「6～9日」で25.2%、次いで「5日」23.6%、「10日以上」23.5%となっており、国・地域別に見るとアメリカ・ヨーロッパなど遠方からの来訪者の方が、比較的滞在日数が長い傾向が見えます。（図7）

平均滞在日数では、国内合計は約6.2日/人で、愛知県は約3.3日/人となりました。（表2）

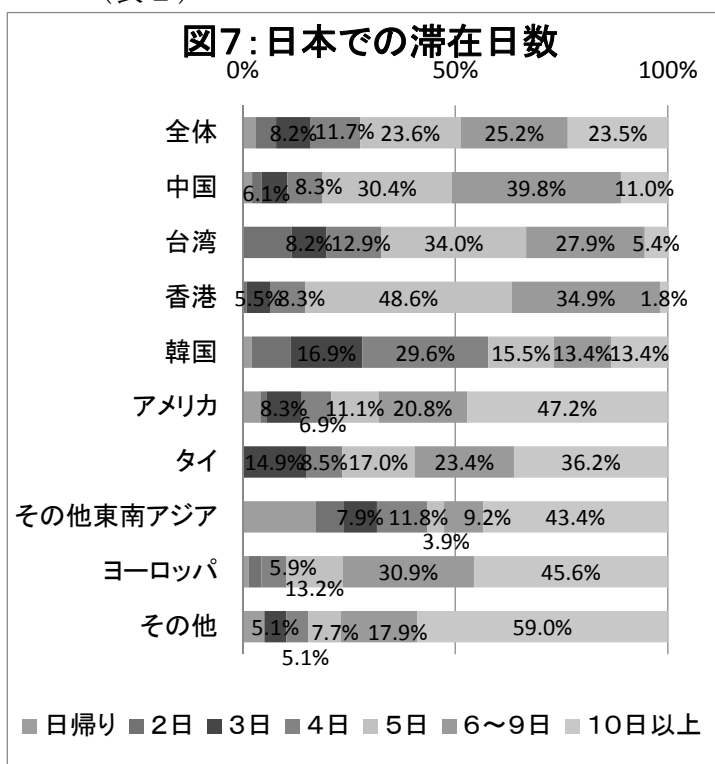


表2: 国・地域別平均滞在日数

	国内合計	愛知県	その他都道府県
全体	6.2日/人	3.3日/人	2.9日/人
中国	3.9日/人	1.3日/人	2.6日/人
台湾	3.3日/人	1.9日/人	1.4日/人
香港	4.8日/人	2.2日/人	2.6日/人
韓国	4.3日/人	2.9日/人	1.3日/人
アメリカ	10.5日/人	7.7日/人	2.8日/人
タイ	4.0日/人	2.4日/人	1.6日/人
その他東南アジア	6.3日/人	3.5日/人	2.8日/人
ヨーロッパ	18.6日/人	7.1日/人	11.5日/人
その他	3.7日/人	1.3日/人	2.3日/人

5 愛知県での旅行費用（航空賃を除く）

愛知県での旅行費用で最も多いのは「10万円以上」で31.3%、次いで「3万円以上5万円未満」16.4%となっています。（図8）

土産代で最も多いのは「1万円以上3万円未満」で34.5%、次いで「1万円未満」の31.7%で、すべての国・地域で3万円未満と回答した人が半数以上を占めました。（図9）

飲食代で最も多いのは「1万円以上3万円未満」で31.8%、次いで「5,000円以上1万円未満」24.9%となっています。（図10）

宿泊代（1泊あたり平均）で最も多いのは「1万円以上3万円未満」で26.6%、次いで「5,000円以上1万円未満」24.9%となっています。（図11）

図8: 愛知県での旅行費用

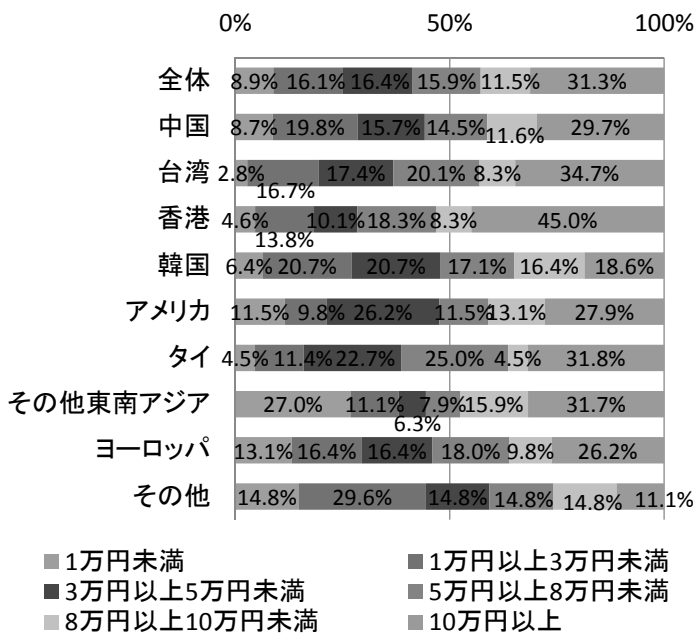


図9: 愛知県で購入した土産代

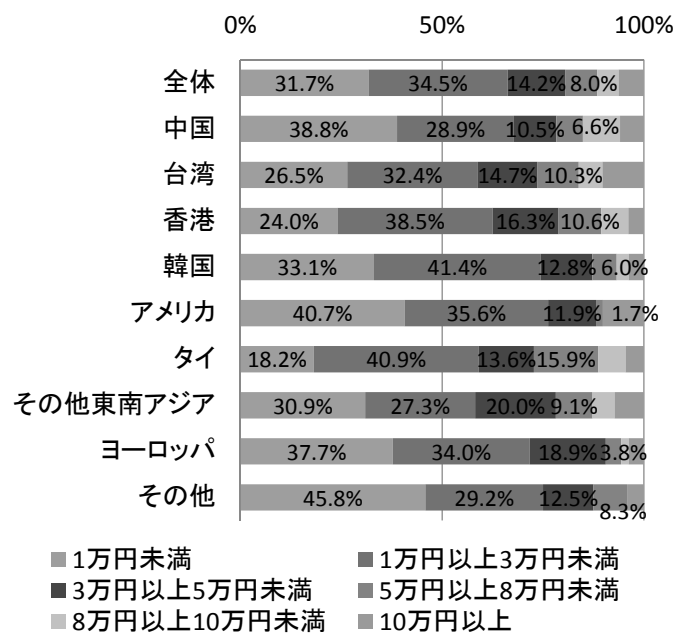


図10: 愛知県での飲食代

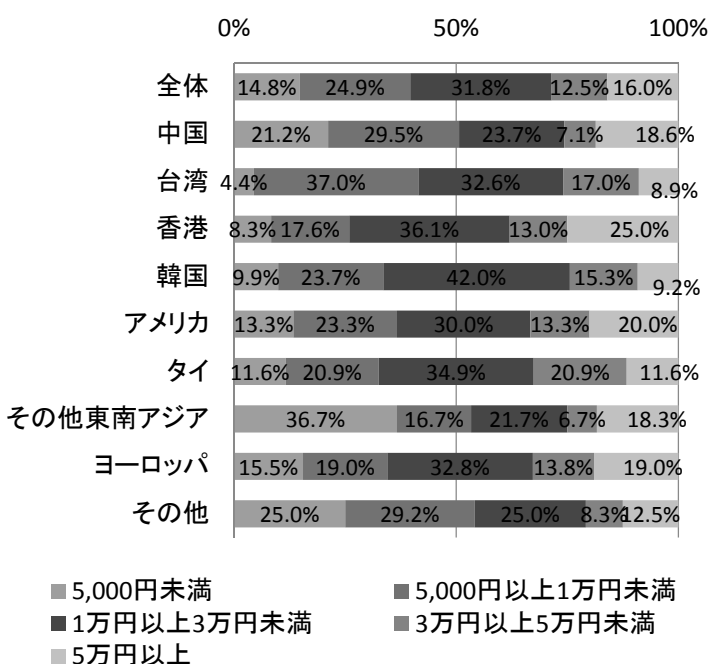
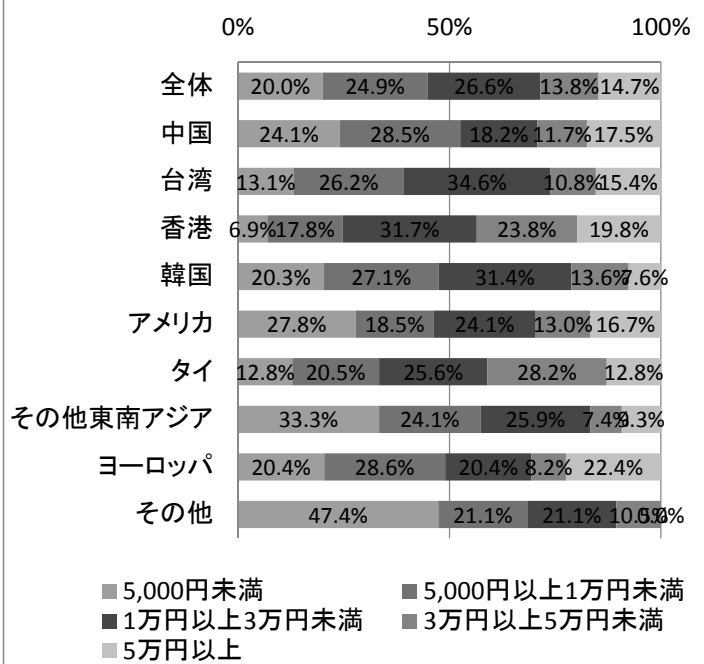
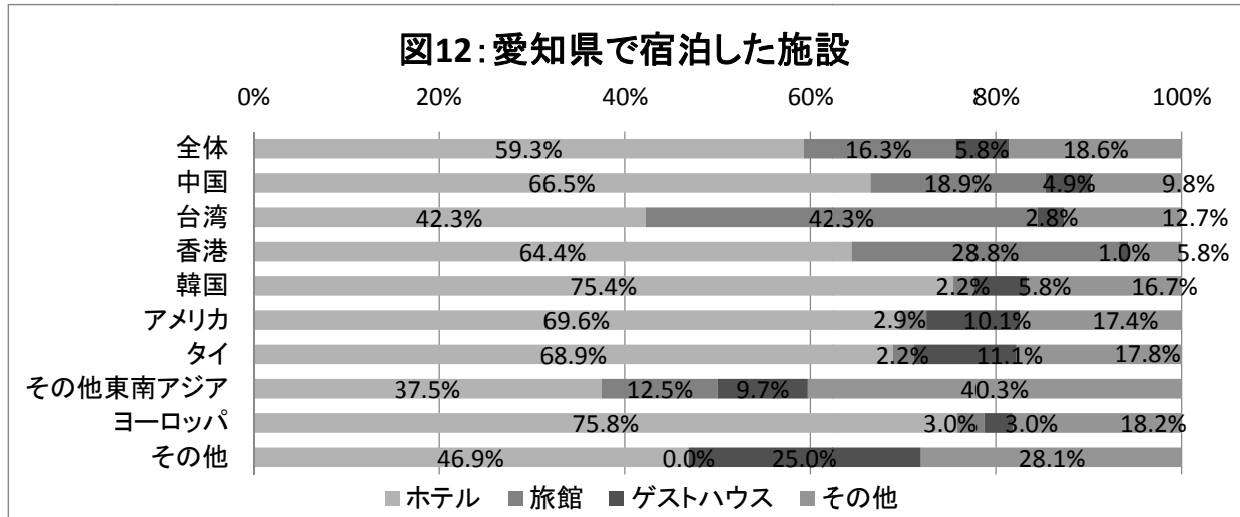


図11: 愛知県での宿泊代（1泊平均）



6 愛知県で宿泊した施設

愛知県で宿泊した施設は、「ホテル」が最も多く 59.3%、次いで「旅館」の 16.3%となりました。国・地域別に見ても、ほとんどの国・地域で「ホテル」が最多となっていますが、台湾では「旅館」が「ホテル」と同率の 42.3%を占めています。(図 1 2)



7 訪問した都道府県

(1) 愛知県への訪問割合

今回の調査対象者のうち、愛知県へ訪問した人の割合は全体では 83.6%を占めました。また、国・地域別に見てもアメリカ (67.4%) を除きすべての区分で 70%以上が愛知県へ訪問したと回答しています。(図 1 3)

(2) 愛知県以外の都道府県への訪問割合

愛知県以外で訪問した都道府県としては、全体では「東京都」が最多の 20.1%、次いで「大阪府」が 19.1%となっています。(図 1 4)

国・地域別に見ると、中国、アメリカでは「東京都」が最多となった一方、台湾、香港では「岐阜県」が最多となりました。

図13: 愛知県への訪問割合

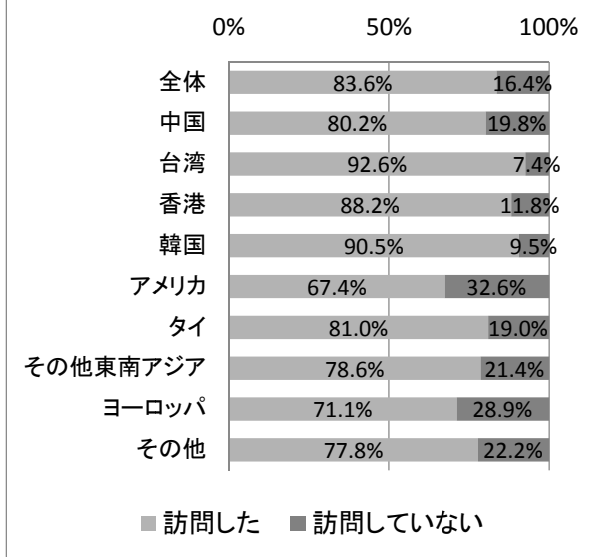
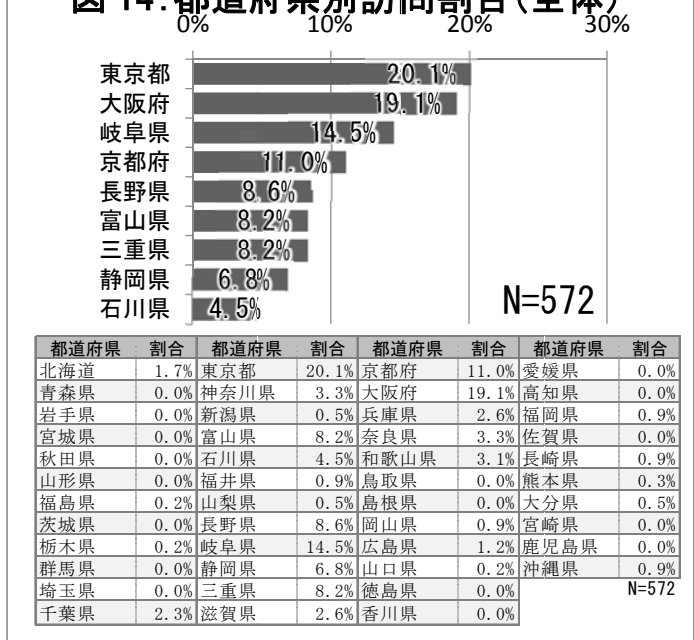


図 14: 都道府県別訪問割合(全体)



8 愛知県での訪問先（観光地）【複数回答】

県内の訪問先で最も多いのは「名古屋城」で51.0%、次いで「名古屋都心（名駅、栄、大須等）」50.9%となり、共に回答者のうち50%以上が訪問しています。（図15）

9 愛知県で食べた物・飲んだ物【複数回答】

全体で最も多いのは「寿司」で57.5%、次いで「ラーメン」55.8%、「刺身」37.9%となっています。（図16）

国・地域別に1位となった項目を見ると、香港、韓国、アメリカ、タイ、その他東南アジア、ヨーロッパで「寿司」が1位に、中国、台湾では「ラーメン」が1位となりました。

「なごやめし」では、「手羽先」が最も人気で27.8%、次いで「みそかつ」22.2%、「ひつまぶし」21.4%となりました。

図15: 愛知県での訪問先（観光地）

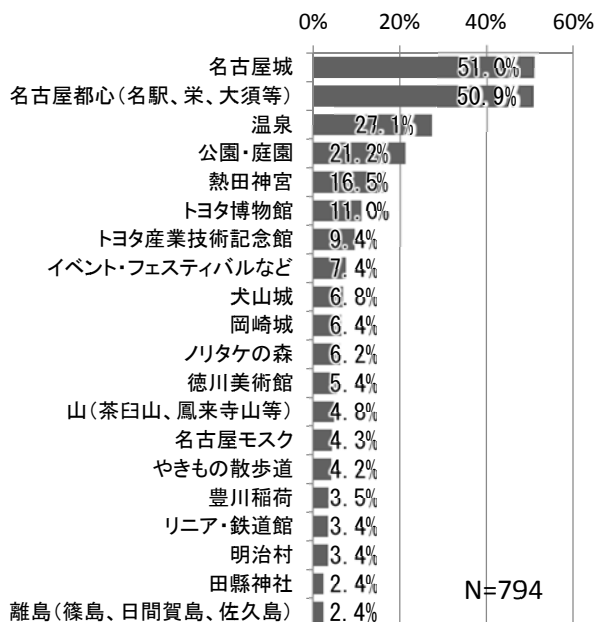
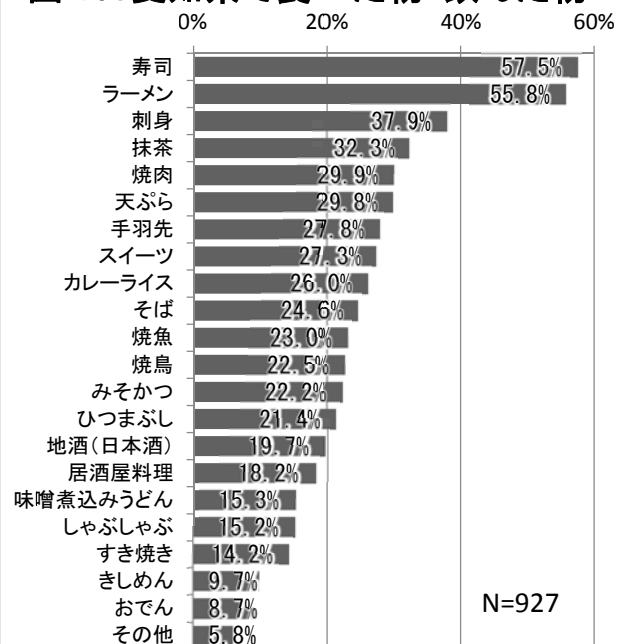


図16: 愛知県で食べた物・飲んだ物



10 愛知県内で買い物をした場所/買った物【複数回答】

愛知県内で買い物をした場所は、全体では名駅エリアが44.6%で最多となりました。また、免税店の利用が42.6%でそれに次いでいます。（図17）

買った物としては、最も多いのが「菓子類」で57.2%、次いで「化粧品・医薬品・トイレタリー」47.3%、「その他食料品・飲料・酒・たばこ」47.2%となっています。（図18）

図17: 愛知県で買い物した場所

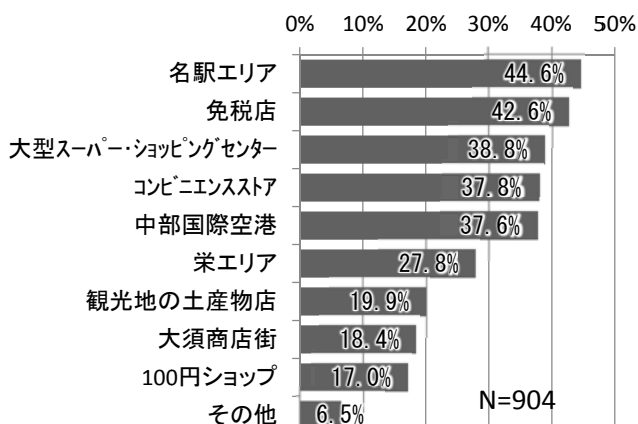
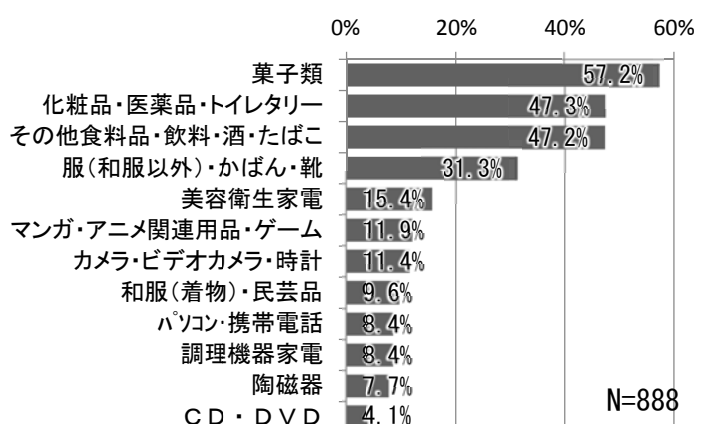
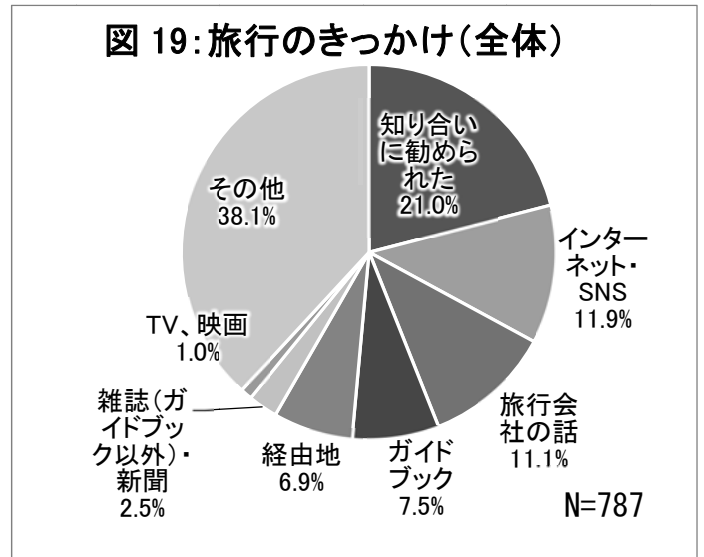


図18: 愛知県で買った物



11 旅行のきっかけ

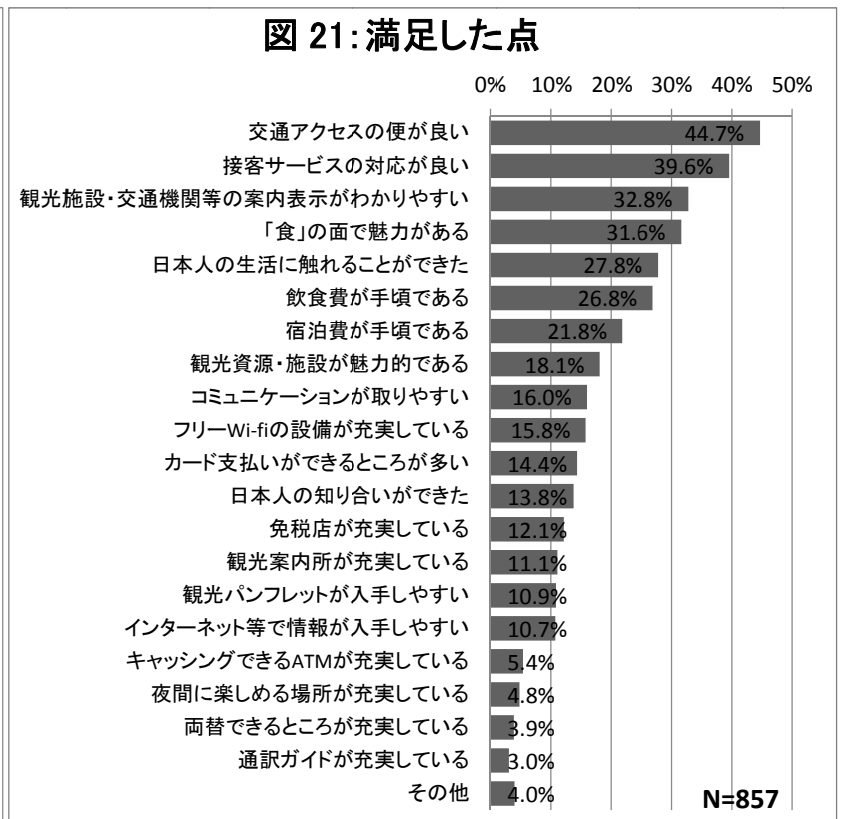
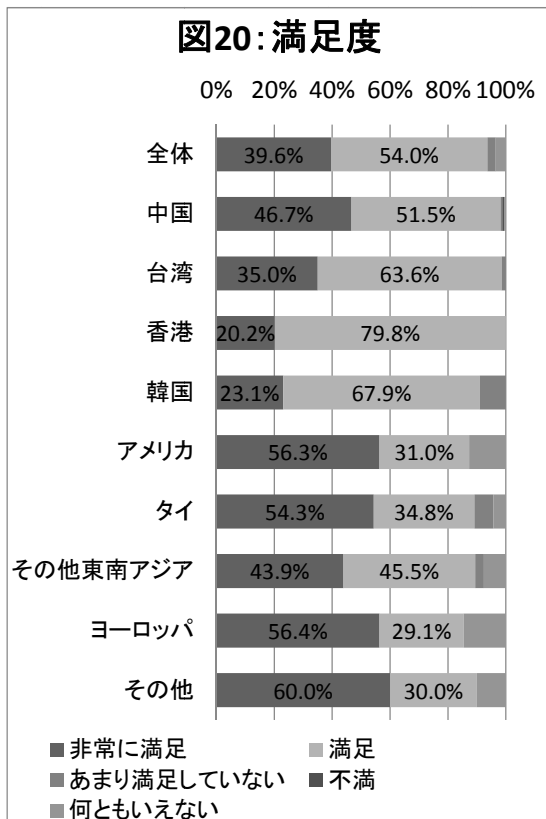
最も多いのは「知り合いに勧められた」で21.0%、次いで「インターネット・SNS」11.9%、「旅行会社の話」11.1%となっています。（なお、愛知県訪問者であれば、観光・レジャー以外の滞在目的の人にも一律同じ質問をしています。）（図19）



12 満足度/満足した点

満足度について全体を見ると、最も多いのは「満足」で54.0%、次いで「非常に満足」39.6%となっており、「非常に満足」と「満足」の合計は93.6%と、ほとんどの来訪者が満足と回答しています。国・地域別に見ても、今回調査を行ったすべての国・地域で80%以上の人が「非常に満足」または「満足」と回答しています。（図20）

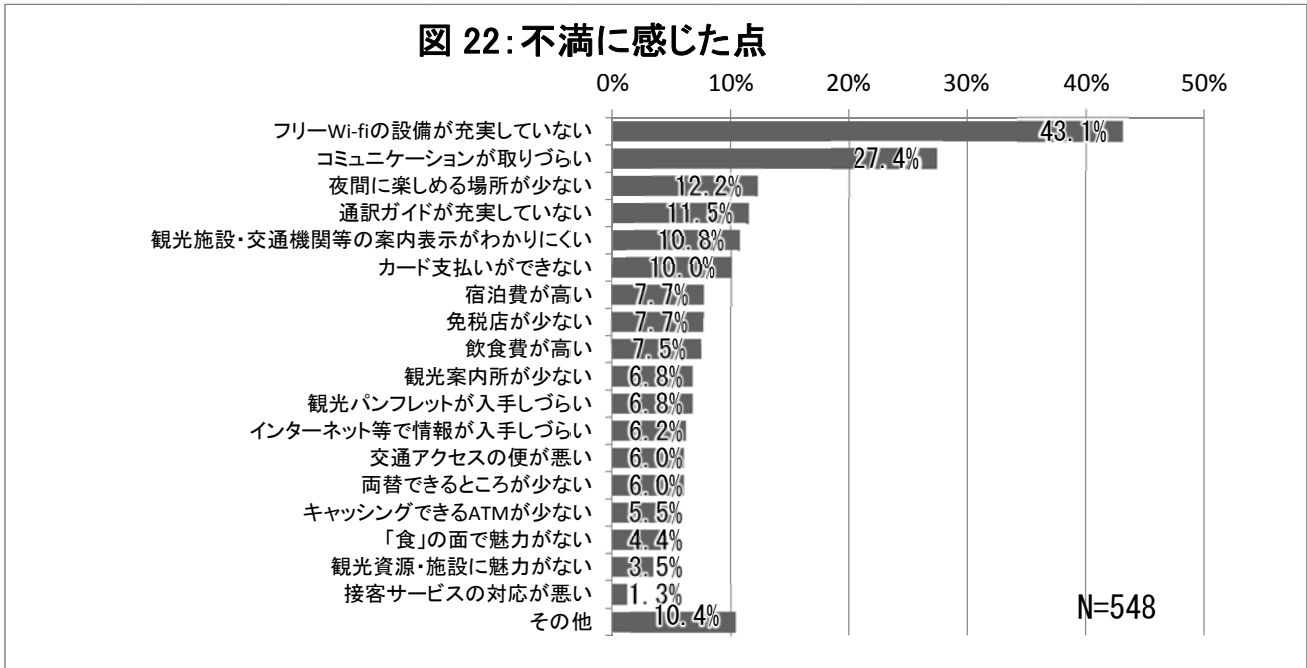
次に、満足した点については、全体では最も多いのが「交通アクセスの便が良い」で44.7%、次いで「接客サービスの対応が良い」39.6%、「観光施設・交通機関等の案内表示がわかりやすい」32.8%となっています。（図21）



13 不満に感じた点

不満を感じている点を見ると、全体で最も多いのは「フリーWi-Fiの設備が充実していない」で43.1%、次いで「コミュニケーションが取りづらい」27.4%、「夜間に楽しめる場所が少ない」12.2%となっています。（図22）

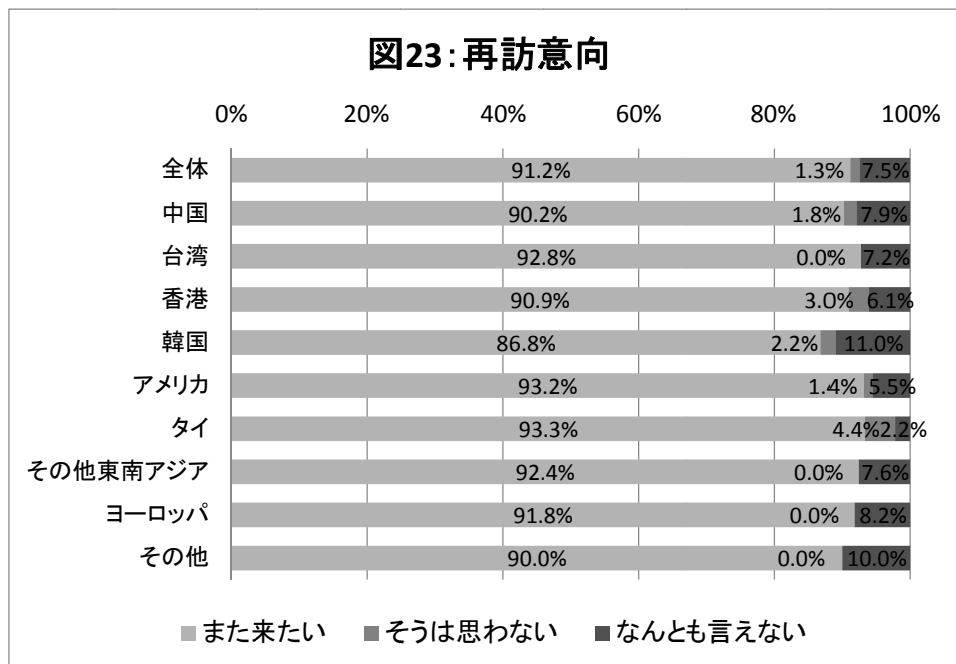
国・地域別に見ると、中国（40.0%）、台湾（71.6%）、香港（49.2%）、韓国（40.2%）、アメリカ（44.2%）、タイ（49.4%）で「フリーWi-fiの設備が充実していない」が最も多くなっており、その他東南アジア（30.0%）、ヨーロッパ（39.4%）では「コミュニケーションが取りづらい」が最も多くの方が不満を感じた点となりました。



14 再訪意向

愛知県への再訪意向について、全体で最も多いのは「また来たい」で91.2%、次いで「なんとも言えない」7.5%、「そうは思わない」1.3%となっています。（図23）

今回調査を行ったすべての国・地域で85%以上が「また来たい」と回答しています。



15 愛知県へ訪問しなかった理由【複数回答】

愛知県へ訪問しなかった人にその理由を聞いたところ、全体では「十分な日本滞在時間がなかった」が最も多く 35.8%、次いで「愛知県を知らなかった」22.3%、「(観光・レジャー以外が旅行目的の場合) 目的地が違う場所だった」10.7%となりました。(図 24)

